

講義・演習「支援に赴いた立場からⅡ～地域ネットワーク再構築の実際～」

河口社会福祉士事務所

認定社会福祉士 河口幸貴

1 講義 (約 40 分) スライド P1～P47

2 演習の説明 (約 10 分) スライド P47～50

演習内容は、本会から派遣された支援チームが、前任チームから活動内容を引継ぎ（企画シート）、約 1 週間の活動計画を立て、その活動をやったものとして振返り、次のチームに引継ぐ、というものです。「やっていない活動を想像する」という点にチャレンジしてください。

- ① グループ移動、自己紹介と役割決め（進行 1 名、発表 1 名）

<休憩 10 分>

3 演習内容と進行上の留意点 (約 70 分) 14:40～15:50

- ① 企画シートの読み込み

事前課題で読んでいただいた企画シートのアセスメント結果について質疑・すり合わせをし、自分たちのグループの行動を具体化していく作業に入ります。以下、ワークでは必ず全員が発言してください。

- ② テーマ選定

スライド P51 の「1～10」の内から、アセスメント結果に基づき、グループが取り組むテーマを選定します。

- ③ 滞在期間中の活動の企画と実践のイメージ

選定したテーマを、実際の活動にスケジュール化します。実際に支援現場に入ったものとして、想像力を発揮する場面になります。本会の支援活動は自治体との協力依頼・応諾によるものであり、現地の地域包括支援センター等との連携にも留意して下さい。

- ④ 次のチームへの引継ぎ内容・留意点の検討

この後の発表は、企画した内容と実践したことを、次のチームに引継ぐプレゼンとなります。何を決めて何をしたのか、そして次のチームに引継ぐことは何かを整理します。

- ⑤ 演習での支援経過振り返り

スライド P52～P54 の講義（5 分程度）

<休憩 5 分>

4 発表とまとめ (約 45 分) 発表：スライド P55～56 まとめスライド P57～64

1 グループ 4 分（3 分の発表＋質問があれば講師コメント 1 分）で 6 グループ程度に発表していただきます。

※ 発表の時間超過は他のグループの発表時間に影響しますので、十分ご注意ください。